

事業名：豊幌こども広場開設事業

子ども家庭課 児童母子係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実								
施策	03 子育て環境の充実								
基本事業	03 学齢期児童への支援								
開始年度	平成12年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
豊幌小学校区の放課後支援活動運営団体	
手段（事務事業の内容、やり方）	
PTA、自治会、学校の三者によりこども広場を設置し、小学校の余裕教室を利用して希望者に対し放課後支援活動を実施している団体に対し、運営費の一部を補助する。 「江別市こども広場運営費補助金交付要綱」に基づき、運営費の一部を補助する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供することで放課後における児童の健全育成が図られる。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	団体数	団体	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	634	634	634	523
活動指標2						
成果指標1	参加児童数	人	17	11	10	12
成果指標2	開設日数	日	272	269	270	262
事業費(A)		千円	634	634	634	523
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	1,437	1,436	1,415	1,305

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	豊幌地区における放課後支援活動団体に対する運営費補助	広場開設団体への補助金 634千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
豊幌地区には、放課後児童会、児童センターがないため平成13年度より学校、PTA、地域住民が協力して、豊幌小学校の多目的教室を主たる活動場所として地域の放課後児童対策及び健全育成に取り組み地域ぐるみ教育活動支援事業として実施している。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

妥当である	理由 根拠	豊幌地区の放課後児童の生活を守り、親の働く権利と家庭生活を守るといった役割を持つ妥当な事業である。
妥当性が低い		

(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい	理由 根拠	豊幌小学校の多目的教室を主たる活動場所として地域の放課後児童対策及び健全育成に取り組み地域ぐるみ教育活動支援事業として児童館運営に準じる事業として貢献している。
貢献度ふつう		
貢献度小さい		
基礎的事務事業		

(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

上がっている	理由 根拠	利用児童数の維持
どちらかといえば上がっている		
上がらない		

(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大	理由 根拠	既に理想的な地域ぐるみでの取組を行っている。
成果向上余地 中		
成果向上余地 小・なし		

(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？

ある	理由 根拠	運営費の一部を補助しているものであり、残りの運営費については民間基準による保護者負担により賄われている。
なし		